

2020年度前期

情報リテラシー（経済経営学部）

情報処理入門（国際コミュニケーション学部）

第9回：クラス内世論調査の実施

結果をアンケートに記述する

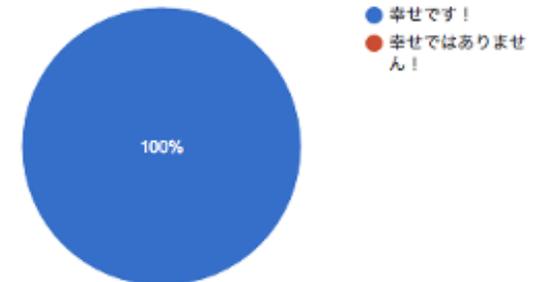
■第8回宿題

- 50%アンケートのグラフの画像と、アンケート結果の考察を以下のフォームから送信する
- アンケートは全員、個人で提出する
- **情報第8回「50%アンケートの結果」**

■グラフのスクリーンショットをWin+Shift+Sで保存する

- 第2回資料①スクリーンショットの撮影.pdfを参照

幸せですか？ (1件の回答)



1 タイトルを変更する

「50%アンケート (名字1・名字2・名字3)」
上のファイル名も揃える

50%アンケート (後藤・長原)

フォームの説明

2 相談して質問文 を入力

あなたのスマホはどちらですか？

4 選択肢を 二つ記入

- Android
- iPhone
- 選択肢を追加 または 「その他」を追加

3 質問の形式を 「ラジオボタン」に

ラジオボタン

5 「必須」を チェック

必須

6 カラーパレットで 質問にあった色を選ぶ

7 プレビュー して、確認

※ 今後もし質問を
増やしたい場合は
[質問を追加]

第8回 50%アンケート

- 最も50%-50%に近かった質問は



第8回 50%アンケート (

- 最も50%-50%に近かった質問は



第8回 50%アンケート

- 最も50%-50%に近かった質問は



第8回 50%アンケート

- 最も50%-50%に近かった質問は



第8回 50%アンケート（日下クラス）

- 最も50%-50%に近かった質問は



タイピング

- 毎週「実力アップコース（初心者～中級者向け）—短文ローマ字—元氣が出る言葉」をやり、スコアを記録する

第2回 平均: 107.4, 最高 260

第3回 平均: 109.2, 最高 259

第4回 平均: 122.6, 最高 264

第5回 平均: 126.3, 最高 272

第6回 平均: 132.2, 最高 279

第7回 平均: 135.1, 最高 268

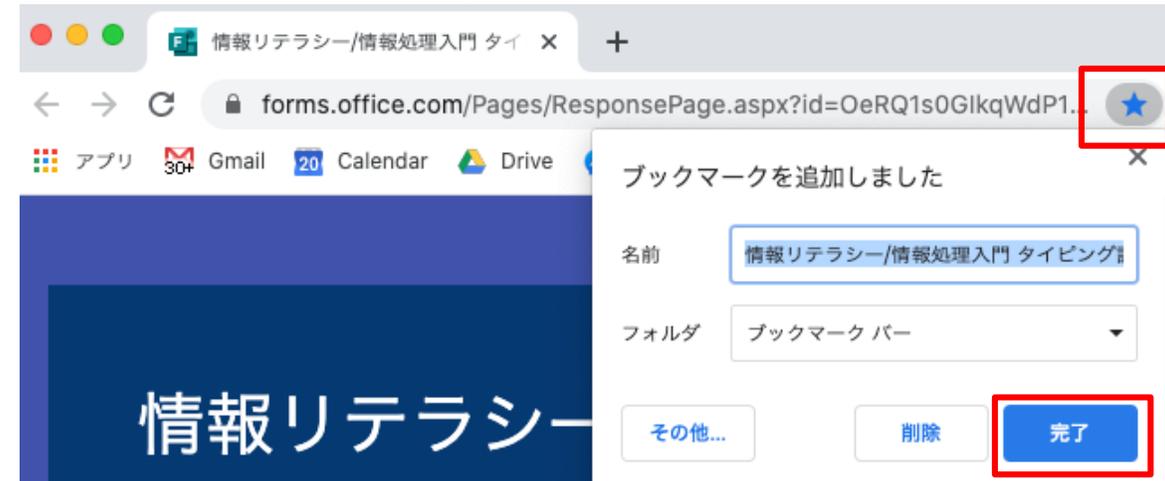
第8回 平均: 141.1, 最高 279

レベル	スコア	
????	????	
Good!	277~299	<p>一般的なオフィスワークでは困ることのないレベルです。 プロレベルにはまだ届きません。 より高いレベルを目指すには、正確さを高めましょう</p>
S	260~276	
A+	243~259	
A	226~242	
A-	209~225	<p>個人的な用途でのパソコン利用には問題のないレベルです。 正確さを意識して更にスコアアップを目指しましょう。</p>
B+	192~208	
B	175~191	
B-	158~174	
C+	141~157	<p>キーの配置とタイピングの基本操作が理解できてきました。 できるだけ毎日練習を続けましょう。</p>
C	124~140	
C-	107~123	
D+	90~106	
D	73~89	<p>タイピングが生まれつきできる人はいません。 誰もが努力してできるようになっていきます。 ここからスタートです。</p>
D-	56~72	
E+	39~55	
E	22~38	
E-	0~21	

第9回：タイピングテスト（6分間）

- 今から「めざせタイピングマスター」の「実力アップコースー短文ローマ字ー元気が出る言葉」をやって、結果のスコアを1回だけ投稿してください。各回の授業につき、投稿は1回だけです
- 情報リテラシー/情報処理入門 タイピング記録フォーム

このフォームもChromeのブックマークバーにブックマークしておいてください



- 早く終わった人は引き続き、練習をしていてください
- 時間内に終わらなかった人は、授業後に終わらせてスコアをフォームから提出しておいてください

第9回：クラス内世論調査の実施

今回の目的：

「クラス内世論調査」を実施してみて、アンケートの取り方と考察の仕方を学ぶ

今回の到達目標：

1. タッチタイピングの小指を見ないで押せる
2. データ思考力とは何かをさらに経験する
3. Microsoft Formsを用いた一般的なアンケート作成に使う質問タイプの違いを使い分けられるようになる
4. アンケート結果のようなデータから「考察」をうまく書けるようになる

前回みなさんが体験した流れ

疑問 → 仮説 → 調査 → 結果検証 → 発表

今日のテーマ

- 前回より複雑なアンケートフォームを作って「クラス内世論調査」を試してみよう
- クラス内でアンケートを取って、クラスのメンバーがどういう人なのかをもっと知ろう
- 「データを基に考える」ことに慣れよう

Webフォーム

- 今回はOffice 365の、**Microsoft Forms**を使ってみよう
- 前回使ったのはG Suiteの、**Google フォーム**だった

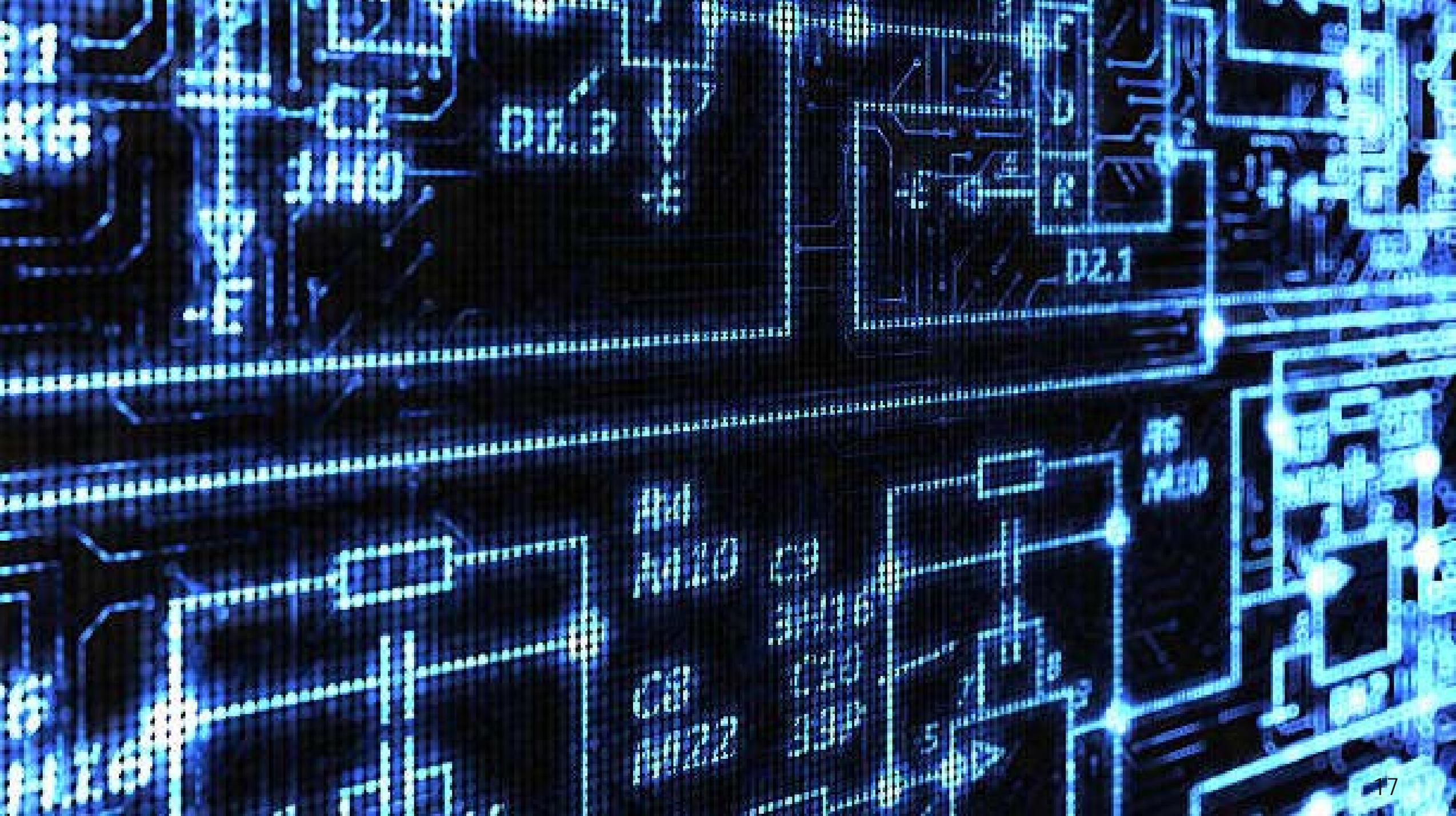
- どちらもできることはほぼ同じ
- Microsoft Formsの方が、表形式の質問のときスマホで回答するときの画面が見やすい（設問タイプの名称が違う）
 - Microsoft Forms: リッカー尺度
 - Google フォーム: 選択式（グリッド）
- Google フォームは設問タイプを簡単に変更できる。
Microsoft Formsでは一度作成してしまうと、変更できない
- Google フォームでは、回答に細かい条件を設定できる
 - 複数選択で「3つ選べ」とか「最大3つまで選べ」とか



自習タイム

- 第9回資料①Microsoft Formsの使い方.pdfをTeams外で開く
- 質問はTeams第9回チャンネル投稿タブですること！

15分間



Microsoft Formsの3つのリンク (URL)

共有

回答の送信と収集

自分の所属組織内のユーザーのみが回答可能

<https://forms.office.com/Pages/Re>

コピー



テンプレートとして共有

リンクを持つすべてのユーザーが複製可能

<https://forms.office.com/Pages/>

コピー



共有して共同作業する

自分の組織内の特定のユーザーが表示および編集...

名前またはメール アドレスを入力

アクセス可能なユーザー



<https://forms.office.com/Pages/>

コピー



① 回答フォーム画面へのリンク

② 内容が同じフォームを、他の人が所有者として新規に作成するためのリンク
→ 回答結果は別になる

③ このフォームを、他の人が共同編集者になるために共有するリンク
→ 回答結果は同じ

質問をつくる上で一番気をつけて欲しいこと

■悪い例：

あなたは、田尻先生を格好良くて教え上手な先生だと思えますか？

- はい
- いいえ

なぜこの質問が「ダメ」なのか、考えてみよう...！

一つの質問に、複数の意味を持たせないように注意！

- ダブルバレル：
複数の意味が混じってしまっている質問のこと

- ダブルバレルの例：
 - あなたは自動車やバイクを運転しますか？

 - 授業アンケートは授業改善のために必要であり、あなた自身もきちんと回答したいと思いませんか？

 - 田尻先生はかっこよくて教え上手な先生だと思いませんか？

複数の意味を持ちそうなら、質問を分けよう

■ 良い例 :

■ あなたは田尻先生をカッコいい先生だと思いますか？

- はい
- いいえ

■ あなたは田尻先生を教え上手な先生だと思いますか？

- はい
- いいえ

質問文と回答項目は、他人が答えられる/答えやすいように設定しよう

- 回答項目は**もしなくダブリなく**（MECE）あり得るすべての回答を想定
- 答えられない例(1)
 - 「あなたの高校の制服はどのタイプでしたか？」
 - 選択肢 ▶ セーラー服 / ブレザー
 - 男子はや私服の高校の人は、どう答えればいいのか？
 - 改良方法: 性別を限定した上で、はい / いいえの質問にする
 - 「女子のみにお聞きします。あなたの高校の制服はブレザーでしたか？」
 - ▶ はい / いいえ
- 答えられない例(2)
 - 「あなたの好きな食べものはどれですか？」
 - 選択肢 ▶ ごはん / パン / ケーキ
 - その中から選ばないといけないう？？？
 - 改良方法: 自由回答(記述式)の設問に変える

クラス内世論調査フォームを作成

1. グループ分け.xlsxに従って、チャットで**音声通話**を開始
2. **操作係を1人決めて**、その人が新しいフォームを作成し、共有するとともに、それを画面共有する
3. 次頁の「ルール」に従った質問を、グループで考えて作成する
4. 全グループの質問が完成したら、**回答フォーム**のリンクをTeamsの第9回投稿タブに流す
5. 自分のグループも含む、すべての回答フォームに回答する
6. 結果の考察フォームで、自分達のアンケートの結果を考察して送信する

ルール: 3つの質問を作成する

- **グループで統一した調査テーマを決める**
- **調査テーマに関する、以下の3タイプの質問4つを含むアンケートを作成する**
 - 「**2択の選択肢**」を1問 (単一回答のラジオボタンにすること、選択肢は2つ)
 - 「**2~4択の選択肢**」を1問 (単一回答のラジオボタンにすること、選択肢は2~4つ)
 - 「**評価**」を1問
 - 「**テキスト**」を1問 (単語、文章、数値、どれでもよい)
- 質問を作ったら「予想」を立てて、メモしておく
- 例: 全体テーマ「スマホに関するアンケート」
 - 質問 1 : ラジオボタンで「AndroidかiPhoneか」
 - 質問 2 : ラジオボタンで「携帯キャリアは?」
 - 質問 3 : 評価で「今のスマホに満足していますか? (すごく不満~すごく満足)」
 - 質問 4 : テキストで「今のスマホに関して最も不満な点を教えて下さい」

フォームのサンプル

スマホに関するアンケート（田中・鈴木・山田・渡辺）

慎太郎 さん、このフォームを送信すると、所有者にあなたの名前とメール アドレスが表示されます。

1. あなたのスマホの種類は？

- iPhone
- Android

2. あなたの携帯キャリアは？

- ドコモ
- au
- ソフトバンク
- その他

3. 自分のスマホに満足していますか？

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

4. 自分のスマホに関して最も不満な点を教えてください

回答を入力してください

必ず、**テーマと作成者の名字**を入れたファイル名をつける

ソフトバンク

+ オプションを追加 "その他" オプションの追加

2. あなたの携帯キャリアは？

- ドコモ
- au
- ソフトバンク
- その他

選択肢にその他が必要な場合、

「"その他"オプションの追加」を選ぶと、回答者が記入できるその他選択肢を作成できるが、

今回は使用してはダメ！